

文部科学省委託事業「先導的・大学改革推進委託事業」
(総合大学における教員養成のあり方に関する調査) に関する
アンケート (調査票)

この度、文部科学省より事業委託を受け、総合大学における教員養成のあり方に関する調査研究を実施させていただき運びとなりました。

本事業では、総合大学における教員養成の充実を図るために、全学的な体制の在り方はもとより、全学的な体制による教員養成カリキュラム改善に関する取組等、多くの大学における参考となるような先進的な取組等についての事例研究を行い、総合大学における全学的な体制による教員養成の質向上に資するモデルの提言を得ることを目的としております。

そのため、本調査は全学の教員養成の実施体制について責任を負う方（例えば全学教職センター長等）にご回答いただけますようお願い申し上げます。また、全学の教員養成の実施体制が整備されていない大学におかれましては、教員養成課程を有する任意の学部の教員養成責任者の方（例えば教員養成課程を有する学部の学部長や事務長等）が代表して各学部を踏まえた貴学の平均的な取組をご回答いただけますようお願い申し上げます。

また、学群制等を採用されている大学におかれましては、適宜学部を学群等に読み替えてご判断いただければと存じます。

なお本調査は、各大学における教員養成の現状、特色ある取組等の実態を把握するためのものであり、本調査にご記入いただいた内容については、個別に公表されるものではございません。

株式会社内田洋行教育総合研究所

I. 回答者ご自身についてお尋ねします。

回答者ご自身の情報について以下にご記入ください。なお、回答者が複数にわたる場合は、「連絡担当者」として、代表の方をご記入ください。

大学名	
回答者（連絡担当者）名	
回答者（連絡担当者）所属	
回答者（連絡担当者）役職	
連絡先住所	
連絡先電話番号	
連絡先メールアドレス	

II. 貴大学の基礎情報についてお尋ねします。

問1. 貴大学が教職課程認定を受けている免許の種類を教えてください。(該当するもの全てに丸をつけて下さい)

- (1) 小学校教諭 (2) 中学校教諭 (3) 高等学校教諭

問2. 教員養成を主目的としている学部(以下、教員養成学部とします。)とそれ以外の教職課程認定を受けている学部(以下、その他の教職課程認定学部とします。)等の規模を教えてください。(各回答欄にご記入ください。)

- (1) 貴大学の学部数及び、昨年度(平成25年度)における教員養成学部とその他の教職課程認定学部の卒業生数を教えてください。

	学部数	卒業生
教員養成学部		人
その他の教職課程認定学部		人
それ以外の学部		

- (2) 昨年度(平成25年度)の教員養成学部及びその他の教職課程認定学部の卒業生のうち、教員免許を取得した人(複数免許を取得した人は各々の学校種ごとに1人と数えて下さい)は何人ですか。

	教員免許取得者		
	小学校	中学校	高等学校
教員養成学部	人	人	人
その他の教職課程認定学部	人	人	人

- (3) 昨年度(平成25年度)の教員養成学部及びその他の教職課程認定学部の卒業生のうち、小学校、中学校、高等学校への教員就職者数は何人ですか。

		小学校	中学校	高等学校
正規採用	教員養成学部	人	人	人
	その他の教職課程認定学部	人	人	人
臨時・非常勤	教員養成学部	人	人	人
	その他の教職課程認定学部	人	人	人

Ⅲ. 貴大学の全学的な教員養成の実施体制についてお伺いします。

問 3. 貴大学の全学的教員養成組織の概要を教えてください。なお、学内に2つ以上の全学的教員養成組織がある場合（全学教職センターと教員養成カリキュラム委員会がある場合や、遠く離れたキャンパス間でそれぞれの組織が設置されている等）は、それぞれの役割が分かるように巻末の別紙等に追記してください。

なお、ここでいう「全学的教員養成組織」とは、全学教職センターや教員養成カリキュラム委員会等の「貴大学における全学部等の教員養成に関し、企画・調整・実施等を行う公式の機関や組織」とします。また、教育学部附属の教職センター等に関しても、その設置規定や要綱等で公式に全学部の教員養成の事務を所掌すると定められている場合は「全学的教員養成組織」とします。

お手数ですが、組織の設置根拠となる規定や要項、構成メンバーが把握できる資料等があれば併せてご提出をお願いします。

全学的教員養成組織の 設置の有無 (該当するものいずれかに 丸をつけて下さい。)	(1)有 ⇒問 4. 及び問 6. 以降をお答えください。 (2)今も無く、設置予定も無い ⇒ 問 5. 以降をお答えください。 (3)今は無いが設置予定あり ⇒ 問 6. 以降をお答えください。	
設置形態	(1)委員会形式 (2)大学本部直轄の独立組織 (3)教員養成学部の附属組織 (4) その他 ()	
名称		
責任者		
所属している教員数	専任教員数	人
	兼任教員数	人

お手数ですが、本問については、全学的教員養成組織の数だけお答えください。
(巻末の別紙に追記してください。)

-
- 問4. (問3.の「全学的教員養成組織の設置形態」で「(1)有」を選択した場合のみお答え下さい。)
全学的教員養成組織の組織体制に関して、教員養成の質向上に資する特徴的な取組があれば教えて下さい。(具体的にご記入下さい)

- 問5. (問3.の「全学的教員養成組織の設置形態」で「(2)今も無く、設置予定も無い」を選択した場合のみお答え下さい。)それは何故ですか。理由を教えてください。

IV. 貴大学の教職課程に関する取組についてお尋ねします。

問6. 教職課程の概念や枠組に関する取組の有無及び担当組織について教えてください。(該当するもの全てに丸をつけて下さい。なお、本設問の記入方法については、<別添3>を参照してください。)

取組内容	取組の主体	全学的教員養成組織が担当	教員養成学部が他学部も担当	各学部が個別に担当	実施していない学部がある
育成すべき教員像の提示					
教職課程運営の基本方針の検討					
卒業時の到達目標の提示					
各学年、教育実習ごとの主な学習のねらいと活動の明文化					
資質能力の全体像と教職課程の各科目との関連の明文化					
教職課程カリキュラムの開発					
教員養成カリキュラムの検証、改善の実施					

問7. 教職課程運営に関する取組の有無及び担当組織について教えてください。(該当するもの全てに丸をつけて下さい。なお、本設問の記入方法については、<別添3>を参照してください。)

取組内容	取組の主体	全学的教員養成組織が担当	教員養成学部が他学部も担当	各学部が個別に担当	実施していない学部がある
教職課程に関する時間割の調整					
アクティブ・ラーニング型授業の実施					
教職実践演習以外の少人数型(20人程度)授業の実施					
教育実習の企画					
教育実習の評価					
教育実習の前に学生の知識技能を確認					
教職実践演習の企画					
教職実践演習の実施					
教職実践演習の評価					
履修カルテ等の管理、運営					
継続的な学校現場での実習・体験活動の在り方の検討					

問 8. その他の教職課程に関する取組の有無及び担当組織について教えてください。(該当するもの全てに丸をつけて下さい。なお、本設問の記入方法については、<別添3>を参照してください。)

取組の主体 取組内容	全学的教員 養成組織が 担当	教員養成 学部が他学 部も担当	各学部が個 別に担当	実施して いない学部 がある
教職課程運営の予算案の検討				
教職課程に関わる教員人事案の検討				
教職課程の授業の常勤・非常勤講師の配置 の調整				
教職課程認定の情報提供				
教職課程実地審査が行われる際の対応窓口				

問 9. 全学的な教職課程に関する取組について、教員養成の質向上に資する特徴的な取組があれば教えてください。(具体的にご記入下さい)

V. 貴大学の教職科目や教科専門科目についてお尋ねします。

問 10. 「教科に関する科目」及び「教職に関する科目」の担当教員の所属組織について教えてください。(該当するもの全てに丸をつけて下さい。)

担当教員の所属		実施の有無			
		全学的教員養成組織に所属	教員養成学部 に所属	それぞれの 学部に所属	学外から 招聘
教員養成学部 における授業	教科に関する科目				
	教職に関する科目				
	教職実践演習				
その他の 教職課程 認定学部 における授業	教科に関する科目				
	教職に関する科目				
	教職実践演習				

問 11. 教科専門科目や教職科目の取組について教えてください。(「実施している」「実施していない」欄のいずれかに丸をつけて下さい)

取組内容	実施の有無	
	実施 している	実施して いない
「教科に関する科目」の担当者と「教職に関する科目」の担当者が共同で実施する授業	教員養成学部	
	その他の教職課程認定学部	
教員（小、中、高等学校）や教育委員会経験者による授業の有無（教育実習は除く）	教員養成学部	
	その他の教職課程認定学部	

問 12. 教職科目や教科専門科目の実施に関連して、教員間のコミュニケーションを活性化させる取組があれば教えてください。(具体的にご記入下さい)

問 13. 教職科目や教科専門科目の教員配置に関し、全学的組織の活用、他大学からの招聘や、客員教員として（小、中、高等学校の）現職教員を登用する等、教員養成の質向上に資する特徴的な全学的取組があれば教えてください。（具体的にご記入下さい）

VI. 貴大学の教員養成に関する FD 活動についてお尋ねします。

問 14. 各 FD 活動の有無及び担当組織について教えてください。（該当するもの全てに丸をつけて下さい。なお、本設問の記入方法については、＜別添 3＞を参照してください。）

取組の主体 取組内容	FDに関する 専門組織 が実施	全学的教員 養成組織が 実施	教員養成学 部が他学部 も実施	それぞれの 学部が 個別に実施	実施してい ない学部が ある
教員養成に関する研修会の 実施（年に1回以上）					
教員養成に関する授業の 公開（年に1回以上）					
教員養成に関する講演会の 実施（年に1回以上）					
学生による授業評価を授業 改善に活かす取組					
学生・卒業生による教職課程 への評価を収集し、組織の改 善に反映する仕組					
教員に対する留学制度や資 格審査制度等、個々の教員の 質を向上させる取組					
FDに関する専門的人材の 配置					

問 15. 全学的なFD活動について、教員養成の質向上に資する特徴的な取組があれば教えてください。(具体的にご記入下さい)

VII. 貴大学の教職支援活動についてお尋ねします。

問 16. 教職支援活動の有無及び担当組織について教えてください。(該当するもの全てに丸をつけて下さい。なお、本設問の記入方法については、<別添3>を参照してください。)

取組の主体 取組内容	就職相談組織(キャリアセンター等)が実施	全学的教員養成組織が実施	教員養成学部が他学部も実施	それぞれの学部が個別に実施	実施していない学部がある
教職課程に関する学生へのガイダンスや説明会、オリエンテーションの実施					
教職相談室等の窓口(教員を目指す学生に対して就職面でのアドバイス等を行う窓口)の設置					
教員採用試験情報の提供					
教員採用試験対策(論文添削、模擬面接)の実施					
免許状取得申請への対応					
履修カルテ等を通じて学生の状況を把握し、それをもとにして支援する取組の実施					
学生が希望すればインターンシップ等で学校等を訪問できる取組の実施					
学校現場への長期インターンシップの実施					

問 17. 貴大学の教職相談窓口における教員（小学校、中学校、高等学校）や教育委員会経験者在籍の有無及び在籍している場合はその人数・属性を教えてください。（いずれかに丸をつけて、(1)の場合は人数をご記入いただき、属性の該当欄に丸をつけて下さい。）

(1) 在籍している

	在籍者の属性 (該当箇所に丸をつけて下さい)	在籍者の 人数
学校管理職経験者		人
学校教員経験者		
教育委員会経験者		

(2) 在籍していない

問 18. 全学的な教職支援活動について、教員養成の質向上に資する特徴的な取組があれば教えてください。（具体的にご記入下さい）

VIII. 貴大学における地域との連携についてお尋ねします。

問 19. 地域との連携の有無及び担当組織について教えてください。(該当するもの全てに丸をつけて下さい。なお、本設問の記入方法については、<別添3>を参照してください。)

取組の主体 取組内容	全学的教員 養成組織が 担当	教員養成 学部が他学 部も担当	各学部が 個別に 担当	実施して いない学部 がある
教員養成に関して、地元の教育委員会等と協議会等が設けられている(組織的な連携が図られている)				
教員養成に対するニーズを小・中・高等学校の現職教員から聞く機会が設けられている				
教員養成の在り方について教育委員会や小・中・高等学校の現職教員から外部評価を受ける仕組みがある				
学生が希望すれば、スクールボランティア等で学校等を訪問できる組織的な仕組みが設けられている				
学校への長期インターンシップの実施が行われている				
小・中・高等学校の現職教員や教育委員会と連携した講義が行われている				
大学の特色や強みを生かした大学間連携が図られている				

問 20. 地域との連携について、教員養成の質向上に資する特徴的な全学的取組があれば教えてください。(具体的にご記入下さい)

IX. 貴大学の教員養成に関する公開状況についてお尋ねします。

問 21. 教職課程に関する情報公開（ホームページ等での周知）の有無及び担当組織について教えてください。（該当するもの全てに丸をつけて下さい。なお、本設問の記入方法については、＜別添3＞を参照してください。）

公開の有無、主体 公開内容	全学的教員養成組織が公開	教員養成学部が他学部も公開	各学部が個別に公開	公開していない学部がある	就職相談組織（キャリアセンター等）が実施
教員養成の理念や養成する教員像					X
教職指導に関わる学内組織等の体制					X
教員養成に関わる専任教員の経歴、専門分野、研究実績等					X
教員養成に関わるカリキュラムやシラバス					X
学生の教員免許取得状況					
教員への就職状況					
その他教員養成の質向上に関わる取組					X

X. 教員養成の取組に関する課題についてお尋ねします。

問 22. ご回答者のお立場から見て、全学的な教員養成の質の向上に関し、どのような課題があると思いますか。(各課題における回答欄のいずれかに丸をつけて下さい。)

課題	ご認識の程度				
	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない	わから ない
教員養成の理念の明確化が困難					
育成すべき教員像の共通理解が困難					
教員養成責任者の役割の明確化が困難					
重点的に取り組むべき課題の明確化が 困難					
全学的な組織体制の整備が困難					
全学担当者と学部担当者の連携が不十分					
教員養成カリキュラムの特色の明確化					
全学的カリキュラムの調整が困難					
現場の課題に関するカリキュラムへの 反映が不十分					
教科の内容構成に関する科目などの実 践力を養成する科目の数が不十分					
教科担当教員と教職担当教員の連携が 不十分					
教職課程の担当教員の教員養成に関す る能力の向上が必要					
教職課程の担当教員の教職課程に関す る意識が低い					
教育委員会、学校等の現場や地域との連 携が不十分					
学校現場での実習・体験活動が不十分					
学生や卒業生、学校現場等からの事後評 価を反映させる仕組みが不十分					

問 23. 全学的な教員養成に関する取組の状況について教えてください。(いずれかに丸をつけて下さい)

- (1) とても取組が進んでいる (2) どちらかというと取組が進んでいる
(3) あまり取組が進んでいない (4) 全く取組が進んでいない

以上で質問は終わりです。ありがとうございました。

文部科学省委託事業

「先導的大学改革推進委託事業」に関するアンケート（調査票）

この度、文部科学省より事業委託を受け、先導的大学改革推進事業に関する調査研究を実施させていただき運びとなりました。

これは、総合大学における教員養成の充実を図るために、多くの大学における参考となるような先進的な取組等についての事例研究を行い、教員養成の質向上に資するモデルの提言を得ることを目的としております。

そのため、本調査は教員養成の実施体制について責任を負う方（例えば教職センター長等）にご回答いただけますようお願い申し上げます。

なお本調査は、各大学における教員養成の現状、特色ある取組等の実態を把握するためのものであり、本調査にご記入いただいた内容については、個別に公表されるものではございません。

株式会社内田洋行教育総合研究所

I. 回答者ご自身についてお尋ねします。

回答者ご自身の情報について以下にご記入ください。なお、回答者が複数にわたる場合は、「連絡担当者」として、代表の方をご記入ください。

大学名	
回答者（連絡担当者）名	
回答者（連絡担当者）所属	
回答者（連絡担当者）役職	
連絡先住所	
連絡先電話番号	
連絡先メールアドレス	

II. 貴大学の基礎情報についてお尋ねします。

問1. 貴大学が教職課程認定を受けている免許の種類を教えてください。(該当するもの全てに丸をつけて下さい)

- (1) 小学校教諭 (2) 中学校教諭 (3) 高等学校教諭

問2. 教職課程認定を受けている学部は、教員養成を主目的としている学部(教育学部など)でしょうか。(該当するものに丸をつけて下さい)

- (1) 教員養成を主目的としている (2) 教員養成を主目的としていない

問3. 教職課程認定を受けている学部の規模を教えてください。(各回答欄にご記入ください。)

- (1) 昨年度(平成25年度)の教職課程認定学部の卒業生は何人ですか。

卒業生数	人
------	---

- (2) 昨年度(平成25年度)の教職課程認定学部の卒業生のうち、教員免許を取得した人(複数免許を取得した人は各々の学校種ごとに1人と数えて下さい)は何人ですか。

教員免許取得者		
小学校	中学校	高等学校
人	人	人

- (3) 昨年度(平成25年度)の教職課程認定学部の卒業生のうち、小学校、中学校、高等学校への教員就職者数は何人ですか。

	小学校	中学校	高等学校
正規採用	人	人	人
臨時・非常勤	人	人	人

III. 貴大学の教職課程に関する取組についてお尋ねします。

問4. 教職課程の概念や枠組に関する取組の有無について教えてください。（「実施している」「実施していない」欄のいずれかに丸をつけて下さい。）

取組内容	実施の有無	
	実施している	実施していない
育成すべき教員像の提示		
教職課程運営の基本方針の検討		
卒業時の到達目標の提示		
各学年、教育実習ごとの主な学習のねらいと活動の明文化		
資質能力の全体像と教職課程の各科目との関連の明文化		
教職課程カリキュラムの開発		
教員養成カリキュラムの検証、改善の実施		

問5. 教職課程運営に関する取組の有無について教えてください。（「実施している」「実施していない」欄のいずれかに丸をつけて下さい。）

取組内容	実施の有無	
	実施している	実施していない
教育実習の前に学生の知識技能を確認		
履修カルテ等の管理、運営		
継続的な学校現場での実習・体験活動の在り方の検討		
アクティブ・ラーニング型授業の実施		
教職実践演習以外の少人数型（20人程度）授業の実施		

問 6. 教職課程に関する取組について、教員養成の質向上に資する特徴的な取組があれば教えてください。(具体的にご記入下さい)

IV. 貴大学の教職科目や教科専門科目についてお尋ねします。

問 7. 教科専門科目や教職科目の取組の有無について教えてください。(「実施している」「実施していない」欄のいずれかに丸をつけて下さい。)

取組内容	実施の有無	
	実施している	実施していない
「教科に関する科目」の担当者と「教職に関する科目」の担当者が共同で実施する授業		
教員（小、中、高等学校）や教育委員会経験者による授業の有無（教育実習は除く）		

問 8. 教職科目や教科専門科目の実施に関連して、教員間のコミュニケーションを活性化させる取組があれば教えてください。(具体的にご記入下さい)

問 9. 教職科目や教科専門科目の教員配置に関し、他学部との連携、他大学からの招聘や、客員教員として（小、中、高等学校の）現職教員を登用する等、教員養成の質向上に資する特徴的な取組があれば教えてください。（具体的にご記入下さい）

V. 貴大学の教員養成に関する FD 活動についてお尋ねします。

問 10. 各 FD 活動の有無及び担当組織について教えて下さい。（該当するもの全てに丸をつけて下さい。）

取組の主体 取組内容	FDに関する 専門組織 が実施	教職課程 認定学部が 実施	実施して いない
教員養成に関する研修会の実施（年に1回以上）			
教員養成に関する授業の公開（年に1回以上）			
教員養成に関する講演会の実施（年に1回以上）			
学生による授業評価を授業改善に活かす取組			
学生・卒業生による教職課程への評価を収集し、 評価結果を組織の改善へ反映する仕組			
教員に対する留学制度や資格審査制度等、個々の 教員の質を向上させる取組			
FDに関する専門的人材の配置			

問 11. FD 活動について、教員養成の質向上に資する特徴的な取組があれば教えてください。(具体的に
ご記入下さい)

VI. 貴大学の教職支援活動についてお尋ねします。

問 12. 教職支援活動の有無及び担当組織について教えてください。(該当するもの全てに丸をつけて下さ
い。)

取組内容	取組の主体	就職相談組 織(キャリア センター等) が実施	教職課程 認定学部が 実施	実施して いない
教職課程に関する学生へのガイダンスや説明会、オリエンテーションの実施				
教職相談室等の窓口(教員を目指す学生に対して就職面でのアドバイス等を行う窓口)の設置				
教員採用試験情報の提供				
教員採用試験対策(論文添削、模擬面接)の実施				
免許状取得申請への対応				
履修カルテ等を通じて学生の状況を把握し、それをもとにして支援する取組の実施				
学生が希望すればインターンシップ等で学校等を訪問できる取組の実施				
学校現場への長期インターンシップの実施				

問 13. 貴大学の教職相談窓口における教員（小学校、中学校、高等学校）や教育委員会経験者在籍の有無及び在籍している場合はその人数・属性を教えてください。（いずれかに丸をつけて、(1)の場合は人数をご記入いただき、属性の該当欄に丸をつけて下さい。）

(1) 在籍している

	在籍者の属性 (該当箇所に丸をつけて下さい)	在籍者の 人数
学校管理職経験者		人
学校教員経験者		
教育委員会経験者		

(2) 在籍していない

問 14. 教職支援活動について、教員養成の質向上に資する特徴的な取組があれば教えてください。（具体的にご記入下さい）

VII. 貴大学における地域との連携についてお尋ねします。

問 15. 地域との連携の有無について教えてください。（「実施している」「実施していない」欄のいずれかに丸をつけて下さい。）

取組内容	実施の有無	
	実施している	実施していない
教員養成に関して、地元の教育委員会等と協議会等が設けられている（組織的な連携が図られている）		
教員養成に対するニーズを小・中・高等学校の現職教員から聞く機会が設けられている		
教員養成の在り方について教育委員会や小・中・高等学校の現職教員から外部評価を受ける仕組みがある		
学生が希望すれば、スクールボランティア等で学校等を訪問できる組織的な仕組みが設けられている		
学校への長期インターンシップの実施が行われている		
小・中・高等学校の現職教員や教育委員会と連携した講義が行われている		
大学の特色や強みを生かした大学間連携が図られている		

問 16. 地域との連携について、教員養成の質向上に資する特徴的な取組があれば教えてください。（具体的にご記入下さい）

VIII. 貴大学の教員養成に関する公開状況についてお尋ねします。

問 17. 教職課程に関する情報の公開状況（ホームページ等での周知）の有無及び担当組織について教えてください。（該当するものに丸をつけて下さい。）

公開内容	公開の有無、主体	教職課程 認定学部が 実施	実施して いない	就職相談組 織（キャリア センター等） が実施
教員養成の理念や養成する教員像				X
教職指導に関わる学内組織等の体制				X
教員養成に関わる専任教員の経歴、専門分野、研究実績等				X
教員養成に関わるカリキュラムやシラバス				X
学生の教員免許取得状況				
教員への就職状況				
その他教員養成の質向上に関わる取組				X

IX. 教員養成の取組に関する課題についてお尋ねします。

問 18. ご回答者のお立場から見て、教員養成の質の向上に関し、どのような課題があると思いますか。
(該当するものに丸をつけて下さい。)

課題	ご認識の程度					
	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	思わない	わから ない	
教員養成の理念の明確化が困難						
育成すべき教員像の共通理解が困難						
教員養成責任者の役割の明確化が困難						
重点的に取り組むべき課題の明確化が困難						
教員養成カリキュラムの特色の明確化が困難						
現場の課題に関するカリキュラムへの反映が 不十分						
教科の内容構成に関する科目などの実践力を 養成する科目の数が不十分						
教科担当教員と教職担当教員の連携が不十分						
教職課程の担当教員の教員養成に関する能力 の向上が必要						
教職課程の担当教員の教職課程に関する意識 が低い						
教育委員会、学校等の現場や地域との連携が不 十分						
学校現場での実習・体験活動が不十分						
学生や卒業生、学校現場等からの事後評価を反 映させる仕組みが不十分						

以上で質問は終わりです。ありがとうございました。